

平成15年度社会福祉法人カメラリア事業実績報告書

大村椿の森学園（情緒障害児短期治療施設）の運営

1. 施設の目的

児童福祉法（第43条の5）による情緒障害児短期治療施設として、「軽度の情緒障害を有する児童を、短期間、入所させ、又は保護者の下から通わせて、その情緒障害を治す」ことを目的とする。

2. 事業実績

この1年は開所の年であったため、全てが手探り状態で運営してきた。

児童の諸々の行動に戸惑いも大きかったが、大事に至らなかったのは職員が職種を超えて協力し、又、それぞれの役割を果たした結果だといえる。

(1) 職員の動向

イ、職員構成

	定員	現員
施設長	1名	1名
副施設長	0名	1名
医師	1名	1名
看護師	1名	1名
セラピスト	5名	5名
児童指導員・保育士	9名	10名
栄養士	1名	1名
事務員	1名	1名
調理員	4名	4名
宿直補助員	0名	2名
計	23名	27名

宿直補助員： 8月より配置

ロ、勤務形態（直接処遇職員）

早出： 6：00～15：00

日勤： 8：30～17：30

遅出： 13：00～22：00

宿直： 22：00～翌6：00

八、職員の異動（退職、採用等）

退職 児童指導員 2名 セラピスト 1名 事務員 1名

採用 児童指導員 3名 事務員 1名
児童指導員をセラピストに職種転換

二、各種会議の開催、出席

全情短施設長会、児童相談所、県・市教育委員会、西大村小・中学校、少年センター、県児童養護施設協議会、等機関との会議の開催・出席。

ホ、講師派遣

医療・保健、福祉、教育、労働等各種団体の要請に応じ年間を通じて 42回の講演を行った。

医療・保健関係	15回
福祉関係	4回
教育関係	16回
その他	7回

(2) 児童の動向

イ、入所動向

<入所定員35名>

(月)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
各月初日 在籍児童 数	6	8	9	11	12	12	13	15	18	20	22	23
各月入所 児童数	7	1	3	1	0	0	3	2	3	2	1	1
各月退所 児童数							1					

< 通所定員 15 名 (暫定 12 名) >

(月)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
各月初日 在籍児童 数	0	1	2	2	2	3	3	4	3	3	3	3
各月入所 児童数		2				1		1				1
各月退所 児童数									1			

(参考) 入所率 (10 ヶ月計算): 入所 44.3%、通所 18.7%

ロ、診断名 (入所時)

〔入所児〕

- ・ 適応障害 (8 名)
- ・ 多動性行為障害 (3 名)
- ・ PTSD (3 名)
- ・ アスペルガー症候群 (2 名)
- ・ 精神病症状を伴わない躁病 (1 名)
- ・ ADHD (1 名)
- ・ 社会恐怖 (1 名)
- ・ 非器質性遺糞症 (1 名)
- ・ 小児期の情緒障害 (1 名)
- ・ 他の行為及び情緒の混合性障害 (1 名)
- ・ 小児期の脱抑制性愛着障害 (1 名)
- ・ 混合性解離性障害 (1 名)

〔通所児〕

- ・ 不登校 (3 名)
- ・ 適応障害 (1 名)

ハ、年齢構成 (3 月 31 日現在)

入園	小	小	小	小	小	小	中	中	中	16	17	18	計
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	才	才	才	
	1			1	2	3	3	4	6	2	1	1	24
通園		2	1				1						4
計	1	2	1	1	2	3	4	4	6	2	1	1	28

二、児相別措置児数 (3 月 31 日現在)

	(入所)	(通所)
長崎県中央児相	14 名	4 名
々 佐世保々	6	
大分県中央々	1	
佐賀県中央々	1	
福岡市 々	2	

ホ、保護者の状況

	(入所)	(通所)
父母有り	5名	3名
養父実母	1	
父のみ	6	
母のみ	11	1
無し	1	

(3) 主な実施事業(業務)

イ、クラブ活動

○ いちごクラブ

料理やお菓子作りを通して、家庭的な雰囲気を経験する。(8回)

○ 美容クラブ

化粧品方法や身だしなみの方法を美容師と一緒に学び、社会性を身につける。(5回)

○ バレーボールクラブ

スポーツを通して、健康増進と仲間作りをする。(12回)

手芸クラブ

手芸を通し、楽しみながら家事を学ぶ。(3回)

園芸クラブ

野菜や花卉の栽培を通して、自然に触れる楽しさを体験する。(17回)

ロ、行事

入所児の健やかな成長を願って、年間を通じ各種行事を実施した。

(5月) 子供の日、誕生会

バレーボール交流試合

施設球技大会、散策活動

カメラ祭、ウォークラリー

(6月) ボーリング大会

(7月) 七夕、誕生会、施設球技大会

(8月) 夏越祭り、誕生会、千羽鶴奉納

海水浴(2回)

素麺流し&花火大会

キャンプ(少年自然の家)

(9月) 誕生会、月見

(10月) 誕生会、遠足、カメラ祭

(4) 学校教育

平成15年度は、西大村小学校、西大村中学校の普通学級に在籍し、学園内学級で小学校・中学校各1名の派遣教員によって実施した。

年度当初、小学生1名、中学生4名で開始したが年度途中で徐々に増加し、年度末には小学生7名、中学生13名となり教育処遇の困難さが強まった。

かかる動向を予測し、県教育委員会、市教育委員会、在籍学校等と教育体制の充実に向けて検討を重ね16年度の体制充実に努めた。